

# つながる・つなぐ

麻生田小だより No. 6  
令和6年10月1日  
文責 校長：阪本 雅弘

【教育指針】礼・学・体

【校訓】かしこく 強く 美しく

【教育目標】いつまでも続く未来を創るために、自ら考動する子どもの育成

【学校経営スローガン】「子ども一人一人が輝き、笑顔があふれ、毎日来なくなる学校」



## あそび運動の「あ」：あいさつがすばらしくないました！ いつまでも続く、相手に伝わるあいさつに！

ようやく猛烈だった暑さが和らぎ、朝晩涼しくなって秋らしい気配が感じられるようになりました。9月は3連休も2回あり、まだ学校生活で調子が出ない人たちもいるようです。朝から登校してくる子どもたちが明るい笑顔で「おはようございます！」とあいさつをしてくれる人もいますが、いまいち元気がなく、特に休み明けは下を向いてきつそうな感じで登校してくる人がいます。朝ごはんは食べてきたのかな…など気になるところです。そんな中で、校内で、廊下などですれ違う時によくあいさつしてくれる人たちが増えてきました。「あいさつビンゴ」の効果があるのかもしれませんが、少しずつよいあいさつの広がりを感じられます。今朝の全校朝会（10.1）での話の一部を抜粋します。

ちょっと昔の話ですが、今から20年ぐらい前のことです。17歳以下のサッカー日本代表選手が大会に出場しました。そのとき、ドイツ、フランス、イタリアなどの選手たちと同じホテルに泊まっていたそうです。日本チームの監督が朝食を食べに食堂に行ったとき、驚いたことがあったそうです。

それは、日本チームの選手たちが、ジャージの前を開けていたり、ぼさぼさの頭でサンダル履きだったりしたのに対し、外国の選手たちは、みんな髪の毛をきれいに整え、おそろいのポロシャツをズボンの中に入れ、靴もしっかりと履いていたからです。そして、日本チームの監督に外国の選手たちは食事を止めて立ち上がり、きちんとあいさつをしたそうです。日本の選手たちはポケットに手を突っ込んで、監督にも失礼なあいさつをしていたそうです。

日本は試合でもぼろ負けでした。礼儀やあいさつなど人としての基本的な部分でも大負けしていたんですね。

もちろんあいさつや礼儀がきちんとできていれば、勉強や運動が必ず上達するというわけではありません。でも、このサッカーのお話のように、一流と呼ばれる人々には、あいさつや礼儀がきちんとしている人が多いので、あいさつ、礼儀と勉強、運動ができるようになることは何か関係があるのではないかと思います。大谷翔平選手もそうですよね。大谷翔平選手が高校生1年生の時に作った目標達成シートは有名ですが、その中にも「あいさつ」、「ゴミ拾い」、「部屋掃除」、「道具を大切に使う」、「審判さんへの態度」などが書かれています。そういう大谷選手の姿勢が、大記録達成につながっているのだと思います。

すべきことをする。他の人を大切にすること。自分がどう見られているか意識すること。

そういうひとつひとつが礼儀やあいさつに通じるし、勉強や運動への取り組み方にも通じるのではないのでしょうか。

そう考えると、きちんとあいさつをすることとお辞儀をすることかいうことは、みなさんががんばっていること、サッカーとか野球とか、バスケット、音楽、ダンス、水泳、剣道などがさらに上達することと実は深く関係しているということがわかりますね。今、すばらしいあいさつができていて、礼儀正しくできていることがずっと続けられて、本物になっていくことを楽しみにしています。10月の生活目標「ていねいな言葉遣い」ができることにもつながってくることを期待しています。

1学期に授業に集中できなかったり、うろろうしたりする人がいましたが、2学期になると、少しずつ授業中の様子に落ち着きが見られるようになってきました。あいさつが上手にできる人たちが学校の中だけでなく、地域でも出会う方々にもあいさつができる人が増えてきてくれると、麻生田小学校の子どもたちの頑張りが伝わります。「応援してもらえ学校」「応援したくなる学校」にもっともっと近づかずです。

10月4日(金)通知表  
(前期)配付します

子どもたちの頑張り、成長を認め、ほめ、励ましていきます。各ご家庭でもよろしくお願ひします。

## 4年2組担任が変わりました。2学期は音楽の授業は担任で行います。



4年生の保護者の皆様にはお知らせをしておりますが、4年2組の担任をしておりました浦川教諭が、産前休暇に入ることに伴い、新しい担任が9月18日に赴任いたしました。東田知壽子講師です。教職歴ベテランの先生で、教育に熱い思いを持っておられます。全国的に教員不足の状況の中、子どもたちとかかわりたいという思いを持って来てくださいました。とてもありがたいです。

また、音楽専科が2学期から復帰予定でしたが、しばらく育休期間延長となりました。そのため、担任を中心に音楽の授業を進めていきます。子どもたちの学習状況に不足がないよう各学年で合同授業や交換授業などの形態で取り組んでいます。子どもたちは、落ち着いた様子で取り組んでいます。